

基本理念

1. 全ての人に平等で信頼される医療を提供する
1. 医療を通し地域住民の安心を考える
1. 職員が一丸となって地域医療の発展に尽くす



MENU

- デイサービス三輪ひまわり・・・ 1
- 訪問看護ステーション10周年・・・ 2
- デイサービス三輪ひまわり5周年・・・ 3
- ひまわり写真館・・・ 3
- 健康リレー・街の声・・・ 4
- 講演会のお知らせ・・・ 4
- 編集後記・・・ 4

デイサービス三輪ひまわり 新富士病院グループ

- | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 医療法人 社団 三医会
●鶴川厚生病院(113床)
●三輪診療所
●訪問看護ステーション 鶴川ひまわり
●訪問看護ステーション 長沢ひまわり
●デイサービス三輪ひまわり
●ひまわり保育室
●ヘルパーステーション ひまわり | 医療法人 社団 晃進会
●たま日吉台病院(199床)(川崎市麻生区)
●訪問看護ステーション よろこび ほか |
| 医療法人 社団 喜生会
●新富士病院(344床)(静岡県富士市)
●ヒューマンライフ富士(老健)(150床)
●訪問看護ステーション 喜 ほか | 社会福祉法人 秀生会
●ヴィラージュ伊豆(特養) ほか
●ヒューマンヴィラ伊豆(特養) |
| 医療法人 財団 大橋病院
●大橋病院(120床)(東京都北区)
●ラポール高島平(グループホーム)(27床) | |

健康リレー



鶴川厚生病院
 医師 小池淳樹

腎臓は血液の中の水分から尿をつくる臓器です。尿をつくるとき腎臓では、血液中の体にとって不要なもの(老廃物)と必要なものを区別し、老廃物は尿と一緒に排泄、必要なものは血液中に残す、という働きを担っています。この腎臓の働きは、腎臓の中の腎単位(ネフロン)という顕微鏡で見ることのできない複雑な構造物で行われています。この構造物は、その複雑さゆえ、一度壊れると元には戻らないと考えられています。腎臓が壊れて、その機能がなくなった状態を腎不全といいます。腎不全になると、体の中に老廃物がたまって、他の臓器の機能障害(尿毒症)をおこし、放置すれば命を取られてしまいます。従って、腎臓が壊れて尿がつかなくなった患者さんは、機械で定期的に血液中の不要なものを取り除く(人工透析)か、別のヒトから腎臓を頂いて(腎移植)腎臓の機能を補うしかなくなっています。

(腎臓病)のほとんどは全身性の血管を冒す病気の一部として起こります。全身の血管を冒す病気の代表選手は動脈硬化症で、その原因としてメタボリック・シンドロームに含まれる病気、中でも糖尿病と高血圧症は腎臓病の原因として最も重要で、すでにこれらの病気を患っておられる患者さんは、腎臓が壊れないよう、日頃から十分に注意する必要があります。

腎臓病にならないためには、2つの重要なポイントがあります。1つは、腎臓病の原因になる他の病気、たとえば糖尿病や高血圧症の治療です。血圧をなるべく低くする、あるいは血糖値を常に正常の状態に保つよう医師と相談しながら、お薬による内科的治療をきちんと継続することが重要です。別の1つは、腎臓そのものを保護するように努めることです。これには、不必要な薬物やサプリメントによる腎障害に注意するほか、適切な水分を摂取し、十分な尿の量を確保することが必要です。これから、一年で最も暑い季節に向かいますが、皮膚から汗としてでる水分が増え、その分尿量が減少してしまいがちですので、十分な水分摂取を心がける必要があります。

街の声



下三輪長生会
 会長 斉藤 環

私は昨年10月、肺炎に罹って三輪診療所のお世話になりました。少し雨に濡れただけで肺炎になってしまった自分の体力にガックリ、以後、健康に気をつけております。

肺炎も快方に向かった金曜日に三輪診療所に行った日のことでした。待合室は子供連れの若いお母さん方で大賑わい。後でわかったのですが、三輪診療所では、週に3回、小児科の外来診察が行われていたのです。

少子化のため、小児科や産婦人科は探算が合わなくなって病院を閉鎖するとか、小児科、産婦人科の診察を中止した病院が出てきたとかを聞くにつけ、『それでいいんですか?』と大変心配なってきました。

地域に子供を大切にしている診療所がある。そこでは、高齢者も親切に診てもらえる。こんなうれしいことはありません。これからも、地域に根ざした診療所として、住民の健康を守ってくださるようお願い致します。



☆☆ 第6回講演会のお知らせ ☆☆ 「むせ込みは肺炎の危険信号です」 —お茶を飲んでむせたりしませんか?—



開催日:平成19年9月22日
 時間:午後2時から
 会場:三輪診療所
 講師:鶴川厚生病院 摂食チーム
 (看護師・ヘルパー・リハビリ・栄養士)

お口の手入れ、喉を鍛える運動。
 調理の工夫などを看護師、リハビリ、栄養士と一緒に勉強しましょう。
 展示コーナーやお土産もあります。

編集後記

そろそろ夏の季節ですね。先日、6歳の息子とパパが海水浴に出かけ、小さなカニを3匹捕ってききました。家に帰るとさっそく水槽に水道水を入れ、金魚のえさを3粒あげて嬉しそうに眺めていました。翌朝、動かないカニを見て『寝てるだけ』というので、濁りきった水槽の臭いを嗅がせてみました。すると、「カニはもう要らない」とのことでした。よっぽど臭かったのでしょうか。

デイサービス三輪ひまわり
 米山 たづえ



祝！
5周年

皆様に愛されて5周年！！

医療法人社団 三医会 デイサービス三輪ひまわり 開設5周年記念祭



1. 院長による開会の挨拶 2. くす玉割り 3. シルバー人材センター会員によるお囃子・獅子舞 4. デイサービス利用者様及びご家族様もたくさん来場頂きました 5, 6. 地域の子供たちや多くの方々に来場いただきました

医療法人社団 三医会 デイサービス三輪ひまわりは、三輪センターの開設と時を同じくして、2002年6月13日に開設されました。そして、今年めでたく5周年を迎えることとなりました。

この事を記念して、6月10日曜日に開設5周年記念祭をデイサービス三輪ひまわりにおいて開催いたしました。

今回の5周年記念祭は、日頃ご利用くださったご利用者様への感謝はもちろんとして、三輪町や三輪緑山の地域の方々に広くデイサービス三輪ひまわりの存在を知っていただくことも目的の一つとして行いました。

事前の新聞折込広告や地域の回覧版、三輪小学校前での無料券の配布などの広報活動を行った甲斐もあり、悪天候の中約200名近くの方々に来場していただくこととなりました。

当初は、こんなにも多くの方々に来場していただけたとは予想をしておらず、用意していた羊羹汁やフランクフルト、ヨーヨーなどが不足してしまうハプニングもありましたが、皆様のおかげをもちまして、混雑する室内の中で、大きなトラブルもなくお祭りを終えることが出来ました。



1小西かおる先生の記念講演 2懇親会はティーパーティ形式で 3大勢の方がご参加下さいました 4長沢ひまわり事務所オーナー松沢様よりご祝辞を頂きました 5お祝いのお花も沢山頂きました

祝！
10周年

おめでとう！そして、ありがとう！

医療法人社団三医会訪問看護ステーション開設10周年

医療法人社団三医会、訪問看護ステーション第一号「長沢ひまわり」が誕生したのは、1997年5月1日でした。そして、今年めでたく10周年の節目を迎える事ができました。

この事を記念して、6月10日曜日午後、新百合ヶ丘ホテルモリノにて記念講演・懇親会が開かれました。

講演会では、昭和大学地域・在宅看護学教授の小西かおる先生を招いて「これからの訪問看護に期待されるもの」というテーマで講演頂きました。

その後、日頃お世話になっている関係各所の方々と懇親会が開かれました。実は、訪問看護ステーションは、開設10周年ですが、法人としては、それ以前の1990年より、病院からの訪問看護をスタートさせています。それは、今は亡き川畑前看護部長の「これからは、在宅看護の時代」の考えのもと、町田市でも先駆的に在宅看護がスタートしたのです。

この川畑前部長の熱いスピリットのもと訪問看護ステーションが誕生し、数々の困難を乗り越えながら、地域の方々に信頼されるステーションとして、10周年を迎えられた事を、スタッフ一同感慨深く感じております。

これからも、地域の方々の力になれるよう、いっそう努力してまいりますので、これからも、訪問看護ステーション長沢・鶴川ひまわりを、ご支援くださる様お願い申し上げます。

ほろえみ
写真館

お食事会 飲み込みの悪い方にも楽しんでもらえるように形態を変えています(病院)

沖縄 パイナップルパークにて(職員旅行)

保育園交流会 あいこう保育園の子供たちがお土産を持って遊びにきてくれました(デイサービス)